

マイスターに聞く 溶接技能向上の 勘所



山崎昌宏氏（山崎製作所）

とで技能の向上（質）

を図ることができると語るのは第1回日本溶接協会（JWES）マイスターに認定された山崎昌宏氏（山崎製作所）。群馬県溶接技術コンクール優勝や難

会いは1990年、自時を振り返る。自動車関係の精密製作板金メーカーに就職。金型の焼入れやパイプの手曲げでガス溶接機器を使用するようになり、先輩の溶接士に教

「溶接は量から質。一つのことを繰り返すことで基礎となる。そのリズムを応用すること」

と語る。1990年、自時を振り返る。自動車関係の精密製作板金メーカーに就職。金型の焼入れやパイプの手曲げでガス溶接機器を使用するようになり、先輩の溶接士に教

わりながら、炭酸ガス半自動溶接やティグ溶

「自分を含めた2人で約400個を数カ月

の溶接研修に加えて

高校生に溶接指導し、県内の溶接技能向上に貢献する同氏にインタ

「先輩の溶接はうまくいっただけではなく格好良かった。特に遮光面のミラー部分にアークを

ビューした。

反射させながら溶接する姿に憧れた。当時の先輩に倣い、今でもミラータイプの遮光面

「溶接は量から質への転換
自分で考え楽しく練習

を愛用している」と当

材料であるチタンでは

2002年には第39

と

溶接部の酸化防止のためアフターシールドが

「競技会の溶接は1人

で

「自分を含めた2人

が、チームでやるとい

の

群馬県の「群馬産業人

が生まれ技能向上につ

な

者」として企業研修な

ては「一つのことを何

で

「企業研修では10年

度で練習する努力に加

え

「溶接は材料

から目に見えて構造物

に

なる楽しさと達成感

がある。JWESマイ

ス

ターとして様々な人

士には薄物の溶接をし

て

溶接の面白さを味わ

ってもらおう後押しをし

た

「溶接は量から質への

転換
自分で考え楽しく練習

を

愛用している」と当

材料であるチタンでは

2002年には第39

と

溶接部の酸化防止のためアフターシールドが

動

溶接の部で優勝。現

在は父親が創業した山

崎

製作所（群馬県伊勢

溶接競技会に出場する

生

徒にも指導を行う。

テレンス製品や溶接試

験

片などの製造に携わ

る。家業と並行して、

が

チームでやるとい

群馬県の「群馬産業人

が

生まれ技能向上につ

者」として企業研修な

て

は「一つのことを何

度で練習する努力に加

え

「溶接は材料

から目に見えて構造物

山崎昌宏氏（山崎製作所）